



デザインのイメージ
岩手山・チャグチャグ馬コの里・滝の沢

開かれた議会 市民とともに歩む議会 行動する議会

たきざわ市議会だより

第18号

平成29年8月1日
発行責任者：滝沢市議会議長
編集：広報常任委員会

議会報告会を開催

去る5月25日から6月7日までの12日間、14カ所、27自治会、231名のご参加を受けて7回目の「議会報告会」を開催しました。

ワークショップ方式や対面方式などの形態で各地域のさまざまな課題、問題点、またご意見を聞かせいただきました。滝沢市議会は「開かれ

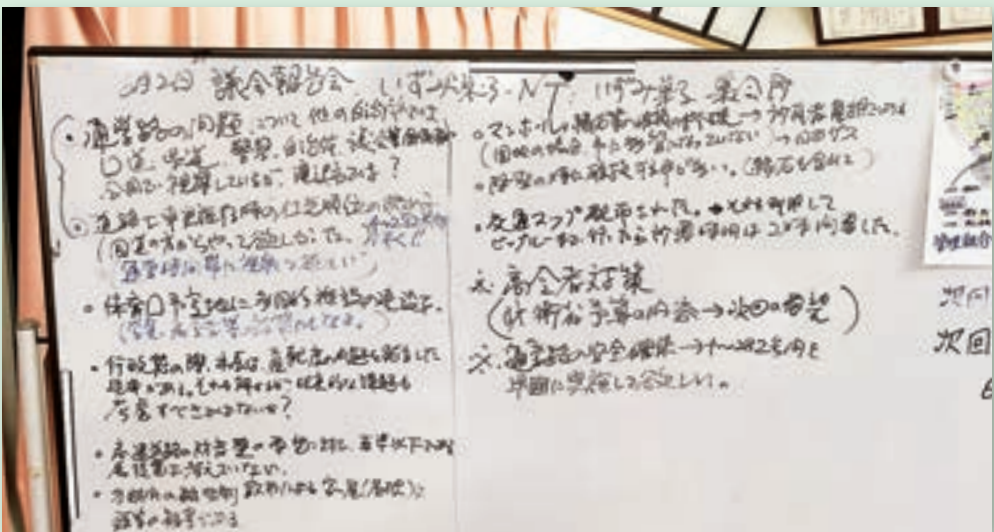
た議会」「市民とともに歩む議会」「行動する議会」をスローガンに、市民の皆様とともに「滝沢市に住んで良かった」と言ってもらえる地域づくりのため努力してまいります。

当議会では、今回いただいたご意見を集約した上で各常任委員会において検討し、所管事務調査

内容を決定して、調査結果を当局へ提言してまいります。

また、一般質問や予算・決算両委員会での質疑にも活用させていただくとともに質疑内容は「議会だより」でお知らせいたします。

なお、議会報告会の詳細は次号でお知らせいたします。



▲昨年度の様子

参加者募集中

私にもしゃべらせて！

滝沢の夢と希望

市民議会「干支会議」を開催します

滝沢市への思いをさまざまな世代の市民に提案していただき、議会への関心を深めていただくため、市民議会を開催します。

今年は、とり年生まれの方を対象に行いますので皆さまのご応募をお待ちしています。

日時
平成29年11月19日(日)
9時30分～12時30分

場所
滝沢市役所 4階 議場

対象者
とり年生まれの市民
(小学生については6年生対象)

申込先
議会事務局

受付期間
平成29年8月31日(木)まで

※詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。



一般質問 《6月会議》

Q ごみ有料化のスケジュールを見直す考えは

A 30年10月の実施に向け調査・検討します

Q 終処分場の延命化等です。デメリットは、市民の負担の発生や不法投棄などが懸念されます。

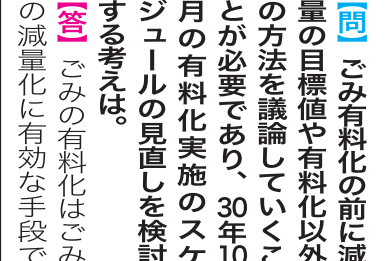
A IGR菓子駅の駐車場不足の現状認識と今後の解決策は。



Q 広域8市町の中で滝沢市のみが、ごみの有料化を行うメリット等は。

A 41年度からの県央ブロックごみ処理広域化を見据え、ごみの減量化の手法は、各市町村の判断となっています。

Q 有料化のメリットは、排出量の削減、ごみ処理費用の公平性の確保、最



Q 有料化してもごみの量は減らないのでは

A 多くの自治体で減量したとの報告があります

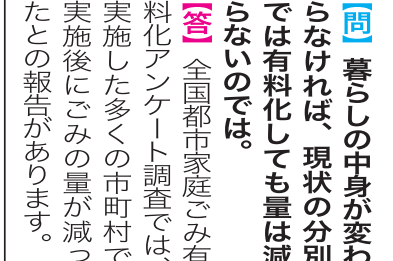
Q 暮らしの中身が変わらなければ、現状の分別では有料化しても量は減らないのでは。

A 全国都市家庭ごみ有料化アンケート調査では、実施した多くの市町村で実施後にごみの量が減ったとの報告があります。



Q 分別方法は、減量化とごみ処理広域化を見据え、検討を行う必要があります。

A 分別方法は、減量化とごみ処理広域化を見据え、検討を行う必要があります。



Q ごみ処理広域化により、滝沢市に隣接する盛岡市上厨川横根にごみ処理場建設が決まった場合の対策は。

A 市は、広域化推進協議会に対し、盛岡市と同じ取り扱いを受けられるよう要望し、了承も得ています。

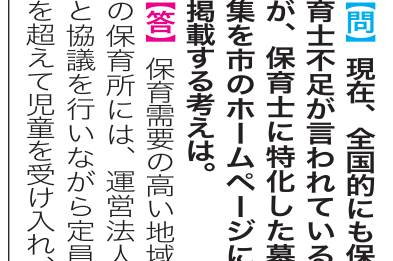


Q 保育士不足の対策は

A 関係機関と連携を図り周知・確保に取り組めます

Q 現在、全国的にも保育士不足が言われているが、保育士に特化した募集を市のホームページに掲載する考えは。

A 保育需要の高い地域の保育所には、運営法人と協議を行いながら定員を超えて児童を受け入れ



Q 保育士不足の対策は

A 関係機関と連携を図り周知・確保に取り組めます

Q 現在、全国的にも保育士不足が言われているが、保育士に特化した募集を市のホームページに掲載する考えは。

A 保育需要の高い地域の保育所には、運営法人と協議を行いながら定員を超えて児童を受け入れ

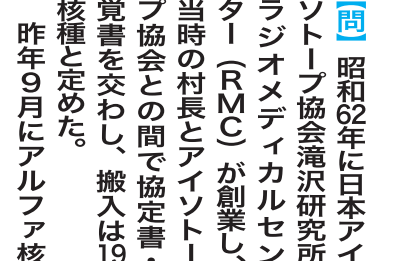


Q RMCに新たな核種を持ち込まない約束をすべきでは

A 安全性や市民の理解を勘案し判断します

Q 昭和62年に日本アイソトープ協会滝沢研究所ラジオメディカルセンター(RMC)が創業、当時の村長とアイソトープ協会との間で協定書・覚書を交わし、搬入は19年9月にアルファ核種と定めた。

A 昭和62年に日本アイソトープ協会滝沢研究所ラジオメディカルセンター(RMC)が創業、当時の村長とアイソトープ協会との間で協定書・覚書を交わし、搬入は19年9月にアルファ核種と定めた。



Q 新ブランド米の推奨で米農家を支援しては

A 県の推進要領に基づきバランス良く支援します

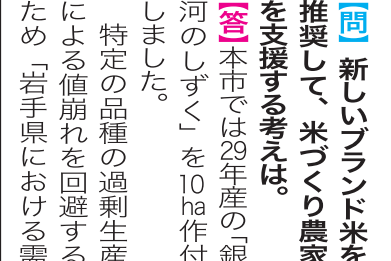
Q 昭和62年に日本アイソトープ協会滝沢研究所ラジオメディカルセンター(RMC)が創業、当時の村長とアイソトープ協会との間で協定書・覚書を交わし、搬入は19年9月にアルファ核種と定めた。

A 昭和62年に日本アイソトープ協会滝沢研究所ラジオメディカルセンター(RMC)が創業、当時の村長とアイソトープ協会との間で協定書・覚書を交わし、搬入は19年9月にアルファ核種と定めた。



Q 新ブランド米を推奨して、米づくり農家を支援する考えは。

A 本市では29年産の、銀河のしずくを10ha作付した。特定の品種の過剰生産による値崩れを回避するため、若手県における需



Q 新ブランド米を推奨して、米づくり農家を支援する考えは。

A 本市では29年産の、銀河のしずくを10ha作付した。特定の品種の過剰生産による値崩れを回避するため、若手県における需

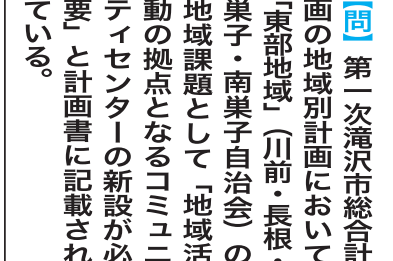


Q 東部コミュニティセンター(仮称)の建設は

A 第一次滝沢市総合計画後期基本計画の策定の中で検討します

Q 東部地区は、人口と世帯数が市全体の27%を占め、交通の要所である。滝沢市全体の均衡ある発展のためには、新たなコミュニティ施設が必要

A 東部地区で市条例に基づき設置しているコミュニティ施設は、葉の木沢山活動センターと川前地区コミュニティセンターの2施設があります。その他集会所等8施設を加えると10のコミュニティ施設があります。また、従来の無



Q 東部地区は、人口と世帯数が市全体の27%を占め、交通の要所である。滝沢市全体の均衡ある発展のためには、新たなコミュニティ施設が必要

A 東部地区で市条例に基づき設置しているコミュニティ施設は、葉の木沢山活動センターと川前地区コミュニティセンターの2施設があります。その他集会所等8施設を加えると10のコミュニティ施設があります。また、従来の無

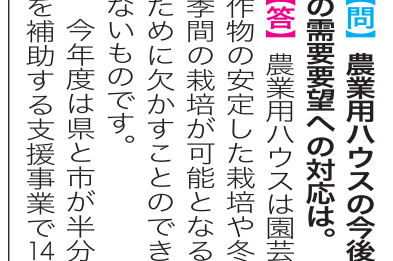


Q 農業用ハウスの今後

A 各種補助事業を有効に活用し導入を推進します

Q 農業用ハウスの今後

A 各種補助事業を有効に活用し導入を推進します



Q 農業用ハウスの今後

A 各種補助事業を有効に活用し導入を推進します

Q 農業用ハウスの今後

A 各種補助事業を有効に活用し導入を推進します

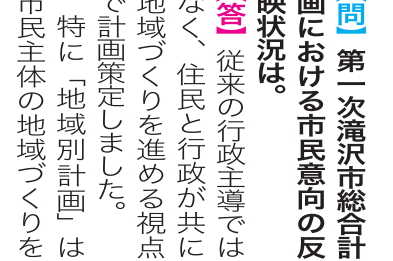


Q 市総合計画と市民意向の関係は

A 多くの市民が参加して作られ市民の意向が反映されています

Q 市総合計画と市民意向の関係は

A 多くの市民が参加して作られ市民の意向が反映されています



Q 多くの市民が参加して作られ市民の意向が反映されています

A 多くの市民が参加して作られ市民の意向が反映されています

Q 多くの市民が参加して作られ市民の意向が反映されています

A 多くの市民が参加して作られ市民の意向が反映されています

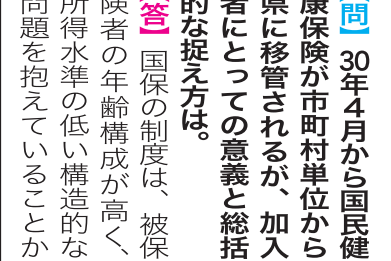


Q 国保の県移管に伴う意義は

A 広域化で財政の安定化を図ります

Q 国保の県移管に伴う意義は

A 広域化で財政の安定化を図ります



Q 国保の県移管に伴う意義は

A 広域化で財政の安定化を図ります

Q 国保の県移管に伴う意義は

A 広域化で財政の安定化を図ります

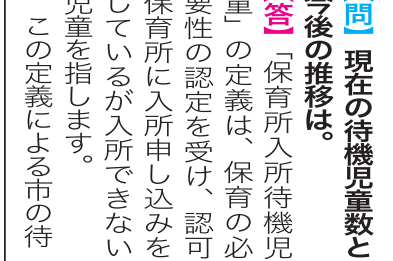


Q 現在の保育所入所待機児童数は

A 0歳児1人、1歳児15人、2歳児10人、3歳児1人の計27人です

Q 現在の保育所入所待機児童数は

A 0歳児1人、1歳児15人、2歳児10人、3歳児1人の計27人です



Q 現在の保育所入所待機児童数は

A 0歳児1人、1歳児15人、2歳児10人、3歳児1人の計27人です

Q 現在の保育所入所待機児童数は

A 0歳児1人、1歳児15人、2歳児10人、3歳児1人の計27人です

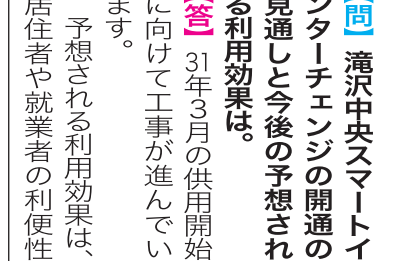


Q スマートインターチェンジの利用効果は

A 地域経済活動の活性化が促進されます

Q スマートインターチェンジの利用効果は

A 地域経済活動の活性化が促進されます



Q スマートインターチェンジの利用効果は

A 地域経済活動の活性化が促進されます

Q スマートインターチェンジの利用効果は

A 地域経済活動の活性化が促進されます

議決一覧(6月会議)

全員賛成で議決した議案

議案第1号	平成29年度滝沢市一般会計補正予算(第1号)
議案第2号	平成29年度滝沢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第3号	平成29年度滝沢市介護保険特別会計補正予算(第1号)
議案第4号	平成29年度滝沢市介護保険介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)
議案第5号	平成29年度滝沢市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
議案第6号	滝沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正することについて
議案第7号	和解に関し議決を求めることについて

※賛否が分かれた議案はありませんでした。

人事

諮問第1号 人権擁護委員 主濱 恵悦 氏 適任	諮問第2号 人権擁護委員 戸澤 勝進 氏 適任	
同意第1号 滝沢市農業委員会委員 大森 泰英 氏 同意	同意第2号 滝沢市農業委員会委員 齊藤 新一 氏 同意	同意第3号 滝沢市農業委員会委員 西村 秋良 氏 同意
同意第4号 滝沢市農業委員会委員 工藤 肇 氏 同意	同意第5号 滝沢市農業委員会委員 鈴木 文雄 氏 同意	同意第6号 滝沢市農業委員会委員 吉清水 秀明 氏 同意
同意第7号 滝沢市農業委員会委員 齊藤 文一郎 氏 同意	同意第8号 滝沢市農業委員会委員 武田 美紀 氏 同意	同意第9号 滝沢市農業委員会委員 新田 義修 氏 同意

8月～9月議会の活動

8月 2日(水)	議会運営委員会
8月 2日(水)	全員協議会
8月 7日(月)	8月会議 ※
8月30日(水)	議会運営委員会
8月30日(水)	全員協議会
9月 6日(水)	9月会議 ※
9月 8日(金)	各常任委員会
9月11日(月)	9月会議 ※
9月12日(火)	9月会議 ※
9月13日(水)	9月会議 ※
9月14日(木)	予算決算常任委員会現地調査
9月15日(金)	予算決算常任委員会 ※
9月19日(火)	予算決算常任委員会 ※

9月20日(水)	予算決算常任委員会 ※
9月21日(木)	予算決算常任委員会 ※
9月26日(火)	予算決算常任委員会 ※
9月28日(木)	9月会議 ※

6月会議の傍聴者 87名

～お知らせ～

- ◎滝沢市議会のホームページで「議会だより」や「議会会議録」をご覧いただけます。
- ◎議場・議会事務局は市役所4階です。
- ◎日程・内容は予定であり、変更する場合がありますのでご了承願います。



このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。※は、議場で開かれます。それ以外は、それぞれ委員会室等で開かれます。

改選のお知らせ

滝沢市議会には、市の事務に関する調査等を行う常任委員会や、議会の運営を円滑・効率的に進めるための議会運営委員会が設置されていますが、これらの委員の任期は2年です。

現在の委員の任期が今年8月6日で満了になることから、8月会議で新たに委員を選任する予定です。